

## 操作方法

### ■電源のON/OFF

車のエンジン(ACC)に連動して電源ON/OFFが切り替わります。起動後はリアカメラ映像を表示し、自動的にフロント/リアの2カメラで録画を開始します。また電源ボタン長押しでON/OFF切替もできます。



録画中は画面左上に●(録画中マーク)が点滅します。

### ■録画モード

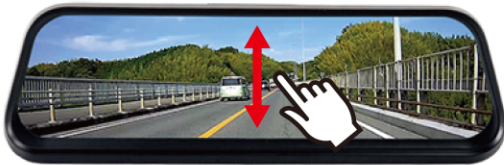
画面をタッチするとメニューアイコンが表示されます。



- ①録画中マーク
- ②録画時間(録画停止中は残り録画可能時間)
- ③ジェスチャーコントロールON/OFF
- ④録音ON/OFF
- ⑤録画開始/終了
- ⑥静止画撮影
- ⑦録画ファイルをロック
- ⑧明るさ(輝度)調整
- ⑨設定画面へ(録画中は操作できません)
- ⑩フロント/リアカメラ表示切替

### ■アングル調整

フロント/リアカメラ表示中に画面をタッチし上下にスライドすると、カメラ表示アングルも上下に動かすことができます。



### ■明るさ(輝度)調整

輝度調整アイコンをタッチすると昼間/夜間の輝度調整の選択窓が表示され、個別に輝度調整ができます。調整したい方をタッチするとバーが表示されるので、●をタッチし左右にスライドして調整します。



### ■ジェスチャー操作機能

本体底部にセンサーを内蔵し、手を左右に振るだけで本体に触れることなく画面表示のON/OFF、フロント/リアカメラ表示切替が操作できます。



左から右へ手を振ると液晶表示ON/OFF

右から左で前後カメラの表示切替

### ■メインメニュー

録画を停止してからメインメニューへ移動できます。メインメニューには録画モード/再生モード/設定の3つのアイコンがあり、タッチすると各画面へ移動します。



- ①日時表示
- ②録画モードへ
- ③再生モードへ
- ④設定画面へ

### ■再生モード

録画したファイル一覧の再生や削除、ロックなどの操作ができます。



- ①ファイルを削除
- ②ファイルをロック
- ③ファイルのロックを解除
- ④ファイルリスト
- ⑤再生画面
- ⑥メインメニューへ
- ⑦再生/停止(動画のみ)
- ⑧全画面表示(動画のみ)

04A.JPG	静止画ファイル(.JPG)
49A.MP4	動画ファイル(.MP4)
31A.MP4	
24A.MP4	フロントカメラ(A)
024B.MP4	リアカメラ(B)

### ■ファイル再生

④ファイルリストを上下にスライドしファイル名をタッチすると⑤再生画面にサムネイルが表示されます。⑦をタッチして動画の再生/停止できます。動画再生中に⑧をタッチすると全画面再生します。

### ■ファイル削除・ロック

④ファイルリスト左側■をタッチするとチェックが入ります。①/②/③をタッチでチェックが入ったファイルの削除やロックなどができます。ロック中のファイルはファイル名の前に「!」がつきます。

## ■設定画面

設定画面では録画時の設定と本体のシステム設定を変更できます。



- ①《日付/時刻》日時を設定します。
- ②《駐車監視》駐車監視のON/OFFを設定します。
- ③《言語》表示言語を設定します。
- ④《設定初期化》各設定を初期化します。
- ⑤《フォーマット》microSDカードをフォーマットします。
- ⑥《バージョン》製品情報を表示します。
- ⑦《メニューリターン》メインメニューへ移動します。

## ■駐車監視について

駐車モード時は「衝撃を感知した時」のみ約20秒間映像を保存することで効率的に駐車中の車両を監視します。  
また駐車モード中は常に車両の電圧を監視、車両の電圧が11.7V±0.2Vになると自動的に本体の電源を切り、バッテリー上がりを防ぎます。

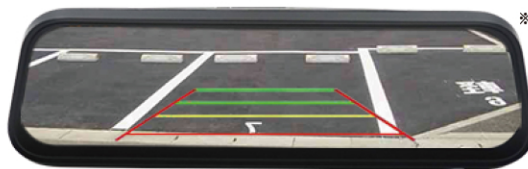
※駐車監視は状況により機能しない場合があります。

## ■バック連動

バック連動線を接続している場合、バックギア入力時にバック補助線が表示されます。



通常時



バックギア入力時

※イメージ

初期設定では、バック連動時にバック画面の角度が一番下に向いています。  
バックの角度角度も手動で調整可能です。調整後にバック連動すると画面がその角度で表示されます。

## ■使用上のご注意

- 1.あらかじめ死角範囲を確認してください。リアカメラには死角があります。また通常のルームミラーとは後方の見え方が異なります。システムを過信せず、安全運転を心がけてください。
- 2.外部環境の乱反射により画面がちらつく場合がありますが、故障ではありません。
- 3.本機は録画状態で使用することにより映像を記録しますが、すべての状況において映像の記録を保証するものではありません。
- 4.録画された画像は事故の証拠として効力を保証するものではありません。
- 5.運転者は走行中にモニターを注視したり操作しないでください。前方不注意となり思わぬ事故につながるおそれがあります。操作する場合は安全を確保したうえで行うようにしてください。
- 6.録画中では設定操作が行えません。録画停止してから、諸操作を行ってください。
- 7.故障や本体の使用によって生じた損害、及び記録された映像やデータの損害、破損による損害は、法律上の請求の原因の種類を問わずいかなる場合においても本製品の使用または使用不能から生じる損害(事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失又はその他の金銭的損害を含む)に関して、弊社は一切の責任を負わないものとします。
- 8.本製品は12V車専用です。24V車では絶対に使用しないでください。
- 9.再生時に信号機などが点滅するものと点滅しないものがありますが異常ではありません。旧式の電球タイプは常時点灯し、新式のLEDタイプは点滅しますが、人間の目には残像のため信号機は常時点灯して見えます。
- 10.録画中は絶対にmicroSDカードを抜かないでください。microSDカード内の記録が破損する恐れがあります。録画中にmicroSDカードを抜くと最終ファイルが記録されません。録画停止確認後にmicroSDカードを抜いてください。
- 11.強い電波の近くでは映像が乱れる場合があります。
- 12.レンズが汚れていると綺麗な映像を得られません。お手入れは、柔らかい布等で汚れをお取りください。

## ■記録用メディア (microSDカード) について

- 1.記録用メディア (microSDカード) は転送スピード: class10以上、容量128GBまでです。仕様内のメディアを利用ください。
- 2.常時のデータ記録及び上書きの為、録画機器専用のmicroSDカードをご使用ください。
- 3.Gセンサー作動によりロックファイルが生成されると上書きできなくなりますので、microSDカードは1週間毎にフォーマットしてください。

## ■動作温度について

当商品の動作温度は0℃~60℃です。動作温度外では誤動作する可能性があります。車内が動作可能な温度になってから、ご使用してください。

## ■もしも事故に遭われた場合のご注意

- 1.もし事故に遭われた場合は ⑤録画開始/終了ボタンを押して録画を停止してください。
- 2.電源ボタンを長押しすると本体の電源がOFFになりますので、その後にmicroSDカードを抜いて保管してください。

## 保証書

本書は製品購入日から本書に定める保障期間内に故障が発生した場合に本書記載内容で無償修理する事を約束するものです。修理の際に必ず本保証書をご提示の上、ご依頼ください。

### 【無償修理規定】

- 1.取扱説明書の注意事項に従い、かつ正常な使用状態で故障した場合に無償修理致します。  
●無償修理をご依頼になる場合には、ご購入の販売店に本書を添えてご依頼下さい。
- 2.保証期間内でも次のような場合には有料になります。  
●使用上の誤り及び過失による故障及び損害。  
●分解、改造及び保証シール破れる場合。  
●火災、地震、風水害、落雷、その他の天変地異、塩害、ガス害、異常電圧、指定外電源(電圧、周波数)などによる故障及び損害。  
●購入後の移動、落下或いは運送などによる故障及び損害。  
●本保証書のご提示がない場合。  
●本保証書に購入年月日、お客様氏名、購入代理店の記入のない場合、或いは保証期間切れ、字句を書き換えられた場合。  
●消耗品、付属品などの交換による故障及び損害。
- 3.本製品の故障などに伴う二次的損害に対する保証は致しません。
- 4.本書は日本国内のみ有効です。
- 5.本書は再発行致しません。大切に保管してください。

お客様名	機種名	MDR-D001
ご購入日	保証期間	ご購入日より 1年間
購入販売店名、住所、電話番号		
保証印無き場合は無効です。		